

# 火の用心

回 覧

狭山市消防団広報誌  
平成29年3月10日発行

発行：狭山市消防団  
編集：狭山市消防団広報担当

～ 狭山市消防団通信 ～



## 特別点検

平成28年12月3日(土)「狭山市消防団特別点検」を柏原河川敷公園にて実施しました。

消防団特別点検とは、空気が乾燥し、火災が多発しやすい時期に向け、消防車両、資器材、人員の所作などについて点検を受け、常に消防活動に万全を期す為に実施されるものです。

本年度の特別点検は快晴の空の下、団長以下233名の消防団員、及び消防車両20台が集結し、点検者であります小谷野市長をはじめ、多くの来賓の方々や市民の皆様がご覧になる中、盛大に開催されました。

点検では通常点検と呼ばれる団員の規律ある職務遂行に必要な服装点検から始まり、消防車両や資器材の機械器具点検・消防操法・一斉放水・分列行進などの規律・節度・整備状態など日頃の訓練の成果を披露しました。

尚、点検に合わせて消防団員並びに、多年にわたり消防団活動にご尽力されました退団者の表彰も行われました。点検終了後、点検者の小谷野市長より「大変良好」の講評を頂くことが出来ました。



# 歳末特別警戒

平成 28 年 12 月 29 日 (木) 30 日 (金) 歳末特別警戒を実施しました。空気が乾燥し火災が多発しやすいこの時期に、地域の皆様方に安心して年末年始を迎えられるように活動を行っております。

地域によっては各自治会長と共に警戒を行い、小谷野市長も巡回され、年末の挨拶をされました。最終日は、通常よりも広範囲に警戒を行い火災予防に努めました。

市内の各地域で年中行事として行われる歳末のお焚上げにも協力し、31日まで忙しい消防団活動でした。



# 出初式

平成 29 年 1 月 7 日 (土) 上奥富運動公園にて毎年恒例の狭山市消防出初式が盛大に行われました。

出初式は、年頭に当たり本市の無火災を祈念して消防関係者が一堂に会し、防災意識の向上を図る目的で実施されるものです。

当日は天候にも恵まれ、多くの市民が見守る中、消防職員、消防団員をはじめ、女性消防協力隊員、幼年消防クラブ等が参加し、狭山台中学校吹奏楽部が演奏する中、徒歩分列行進や車両分列行進などが行われ活気ある出初式となりました。

また、不審者により有毒ガスが散布されたことを想定し、このガスを吸引した2名の市民を救助し防災ヘリで搬送するデモンストラクションや一斉放水も行われました。そして、消防団ブースでは車両の展示や記念撮影に加え、温かいコーンスープの提供を行い大好評を得ました。





# 分団対抗ソフトボール大会

平成 28 年 9 月 25 日 (日) 上奥富運動公園にて、狭山市消防団ソフトボール大会が行われました。前日まで降っていた雨も上がり雲ひとつない晴天のなか、全 8 チームでのトーナメント戦で行われました。

射すような日差しが降り注ぐグラウンドでは応援と歓声が飛び交い、選手たちは爽やかな汗と共に勝敗を競いました。



# 消防団 応援シヨップ

今回から私たち消防団の活動を応援してくださる消防団応援シヨップの紹介コーナーを掲載いたします。消防団応援シヨップとは、地域の力によって消防団を活性化し、近年減少傾向にある消防団員の確保と合わせて地域のより一層の活性化を目的に市内の店舗などの協力を得て実施しています。加盟店から提供されるサービス内容を登録していただき、消防団員などにサービスの提供をいただくものです。

## 割烹 粹

和食がモットーで料理はコースで 3000 円から 7000 円くらいまで、お造りからその他 7 品から 12 品。最後にうどんがついてすべて手作りの料理を出しております。予約でお好みの料理と時間はお受けできます。ご予約人数は 10 人から 130 人までお受けできます。



【定休日】 火曜日  
【住 所】 狭山市祇園 26 - 24  
【電 話】 04 (2958) 3306  
【営業時間】 17:00 ~ 23:00

## レストラン ニックス

「安心・安全」にこだわった国産牛のステーキをはじめ、ご当地バーガーとして各種メディアで紹介され話題となった看板メニュー「ジョンソンバーガー」など幅広い年代に支持されるメニューと心をこめたおもてなしでここ狭山の地で 57 年間お客様に愛され続けてきました。隣接する県営狭山稲荷山公園は春には多くのお花見客で賑わう桜の名所です。お花見がてらは是非ニックスにお立ち寄りください。



【定休日】 年中無休  
【住 所】 狭山市入間川 4 - 25 - 3  
【電 話】 04 (2954) 9595  
【営業時間】 ランチ 11:30 ~ 14:00  
喫 茶 14:00 ~ 17:00  
ディナー 17:00 ~ 22:00



# 住宅火災警報器の点検を！

平成28年9月24日（土）鴻巣市の防災学習センターにて住宅用火災警報器設置推進指導員研修会が開催され、埼玉県全体の消防団員が集まり狭山市からは団員2名、女性団員2名の計4名が参加しました。研修では住宅用火災警報器の設置率の調査結果や、種類、設置方法、維持管理、消防団としての役割などを学びました。

住宅火災での犠牲者の半数近くは逃げ遅れが原因と言われている、早く火災を知っていれば助かった方も多かったと推測されます。このような実情を踏まえ平成16年に消防法の一部が改正され設置が義務化されました。住宅用火災警報器は、火災による煙や熱をいち早く感知し、火災の発生を警報音や音声で知らせられる警報器です。万が一火災が発生しても、素早く避難が出来るようになります。

住宅用火災警報器の普及とともに住宅火災での犠牲者が減少しているようです。埼玉県での設置率は約80%だそうです。新築住宅に対する警報器の設置義務化から10年が経ちました。長く経過した警報器は本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなるものが考えられるため定期的な点検をする必要があります。みなさんも一度確認してはいかががでしょうか？

この研修を通して住宅用火災警報器の必要性を深く感じました。消防団員として、もっと多く住宅に警報器の必要性、設置を呼びかけていきたいと感じました。

# 分団紹介 六分団

私たち第6分団は、主に柏原地区を管轄地域とし、田口分団長以下、第1部（下宿）第2部（上宿）の2つの部から構成され、25名の団員で活動しています。職業も地元の自営業者から会社員、公務員などその職業は様々ですし、中には大学生の団員も所属しています。

各部ともに毎月2回の夜間定期訓練をはじめとして、警戒パトロール、放水訓練、器具点検など災害発生時に迅速に行動が出来るよう訓練を重ねています。

また、定期訓練以外でも防災訓練や防災キャンプなどの防災活動、地元開催の地区体育祭やお祭りなどにも参加協力し、地域住民の方々との交流を深めています。

現在、狭山市消防団の中では第6分団は小規模ですが、仲間意識を深め、日々の訓練に励んでいますので、今後とも消防団活動にご理解・ご協力をお願いします。



# おもな事業の予定

3月12日

新入団員説明会

場所 狭山消防署

4月9日

入団式

場所 狭山消防署



全ての記事について  
お問い合わせは、狭  
山市役所市民部防災課  
まで。

04(26253)1111



# 広報委員会

- 委員長 栗原 大輔
- 第一分団 高橋 克也
- 第二分団 黒川 進
- 第三分団 宮岡 真一
- 第四分団 村田 裕一
- 第五分団 渡邊 敦史
- 第六分団 栗原 大
- 第七分団 大野 真砂也
- 統括 粕谷 紀仁